

亡国の 武器輸出

大好評
発売中!

46判並製・248ページ
定価1650円+税

防衛装備移転三原則は何をもたらすか

戦後70年「戦争をしない国」を築き上げてきた日本。
政府も「武器輸出禁止三原則」を「平和国家であること」
の基本原則と宣言してきた。

『防衛装備移転三原則』により軍需産業強化の政策が進め
られ、軍産学複合体が動き出している。

「武器輸出大国」への進行を食い止めるため、いま、何を
なすべきか!

軍が海外で武力を行使し、産業が武器製造に依存し、
学術が武器開発に従事するとき、日本社会が崩壊する!!



- 第1部 武器輸出禁止から武器輸出国に変容する日本
- 第2部 世界の武器輸出入と武器ビジネスのしくみ
- 第3部 軍学共同から軍産学複合体に向かう日本



【編者】

池内 了 (名古屋大学・総合研究大学院大学名誉教授)

青井未帆 (学習院大学大学院法務研究科教授)

杉原浩司 (武器輸出反対ネットワーク [NAJAT] 代表)

申
込
書

亡国の武器輸出

防衛装備移転三原則は
何をもたらすか

池内 了
青井未帆【編】
杉原浩司

■定価=本体1650円+税
*4冊以上で送料無料

ご送付先 〒

お電話

FAXまたは
e-mail

お名前

申込先 合同出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-44

電話03(3294)3507 FAX03(3294)3509

冊